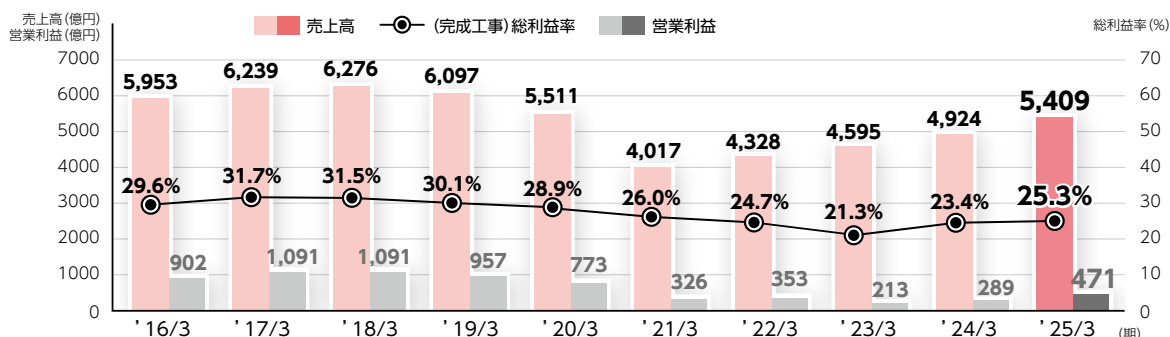


セグメント別 10年推移

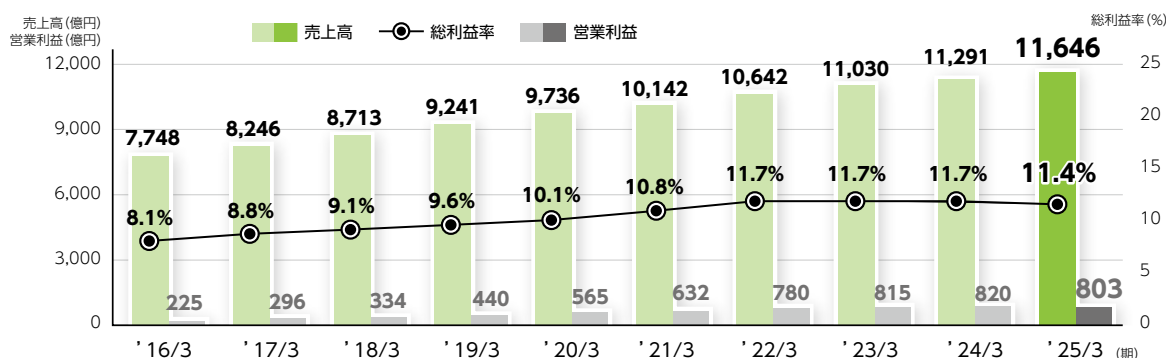
建設事業

価格改定効果により完成工事総利益率回復



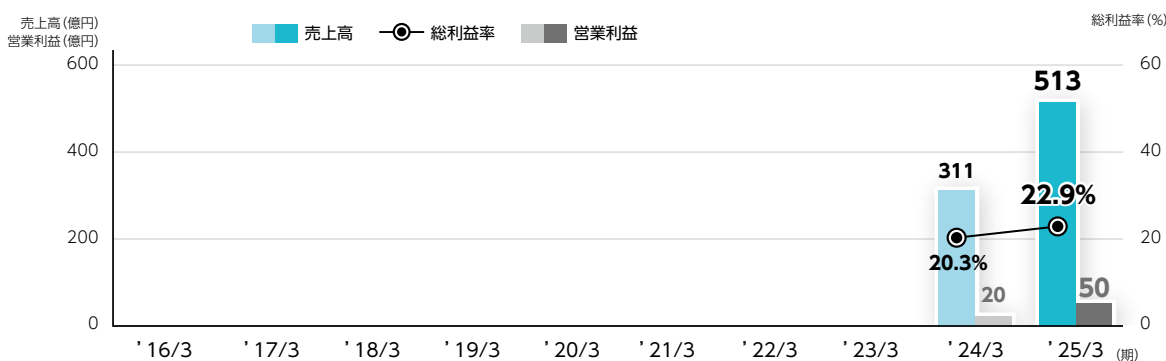
不動産賃貸事業

家賃収入は増加したものの、幹旋費用の増加などにより営業利益・総利益率は減少



不動産開発事業

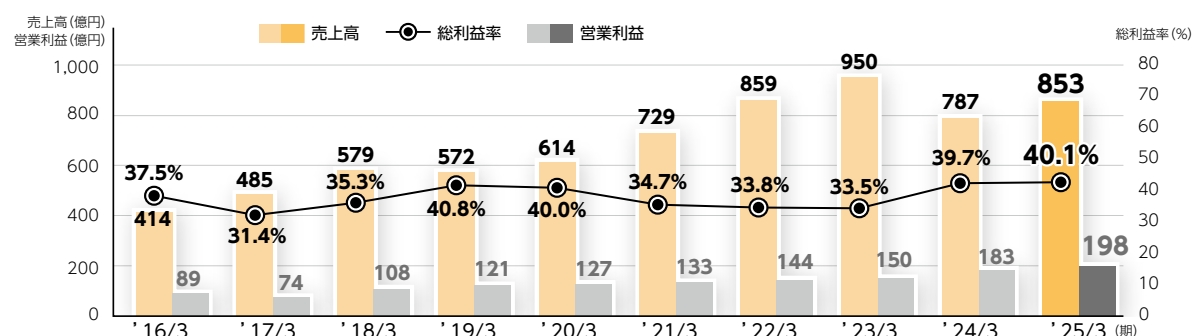
投資用マンションや買取再販事業が好調に推移



※不動産開発事業は2025年3月期より独立した報告セグメント区分

その他事業

LPガスの供給戸数増加、マレーシアホテルの客室単価の改善により、売上・利益増加



【出所】当社決算資料